

目次

セキュリティタンパーの構成	1
構成方法	2
方法 1:	2
方法 2:	3

セキュリティタンパーの構成

デバイスがブラケットと物理的に分離される時(タンパーオンイベントの発生)、デバイスに構成されたすべてのユーザー、ログ、暗号化キー、SSL 認証書のデータが直ちに削除されます。

サポートデバイスおよびファームウェアバージョン：

Device	Version
BioStation 2	V1.6.0 or above
BioStation A2	V1.5.0 or above
CoreStation	V1.1.0 or above
BioEntry P2	V1.1.0 or above
BioStation L2	V1.4.0 or above
BioLite N2	V1.0.0 or above
BioEntry W2	V1.2.0 or above
FaceStation 2	V1.1.0 or above

* Entry device which firmware version is V2.x is not supported

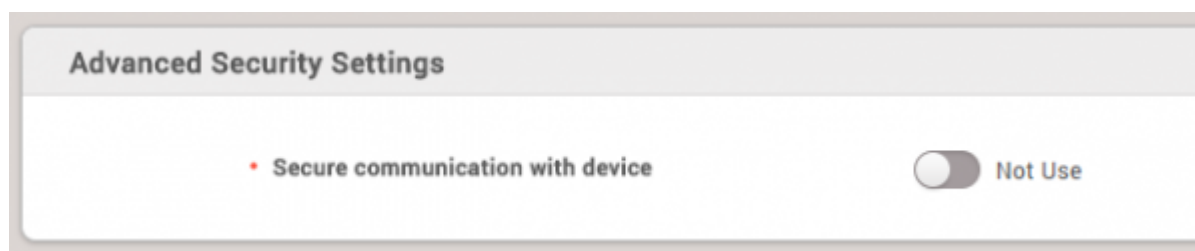
- タンパーオンイベントが発生すると、BioStar 2に保存されたユーザーはデバイスと自動的に同期化されません。この場合、ユーザーを手動でデバイスに送信する必要があります。
- スレーブデバイスはサポートされません。

構成方法

セキュリティタンパーを構成する方法は、2つあります。

方法 1:

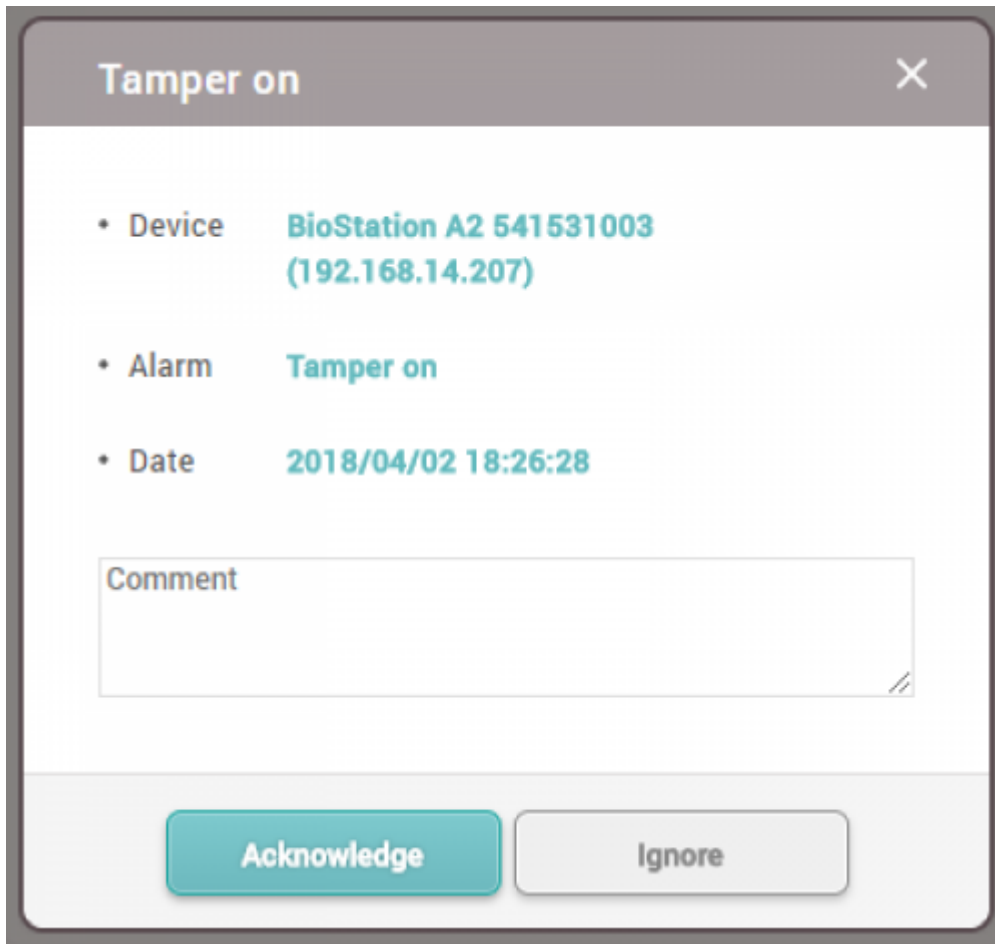
設定(**Setting**) > サーバー(**SERVER**)でデバイスとセキュリティ通信(**Secure communication with device**)を使用しない(**Not Use**)に設定した場合、次の指針に従いセキュリティタンパーを構成する必要があります。



1. デバイス(**DEVICE**)メニューからデバイスを選択し、高級(**Advanced**)をクリックしてください。
2. セキュリティタンパー(**Secure Tamper**)をオン(**On**)に変更してください。

• Secure Tamper On * All the users, logs, and encryption key in the device will be removed at the secure tamper event.

3. タンパーオン(**Tamper On**)イベントが発生すると、BioStar 2にメッセージが表示されます。



その後、**モニタリング**

メニューで以下のようなイベントログを確認することができます。特に、デバイスのユーザーとログを直接適用すると完全に削除されます。

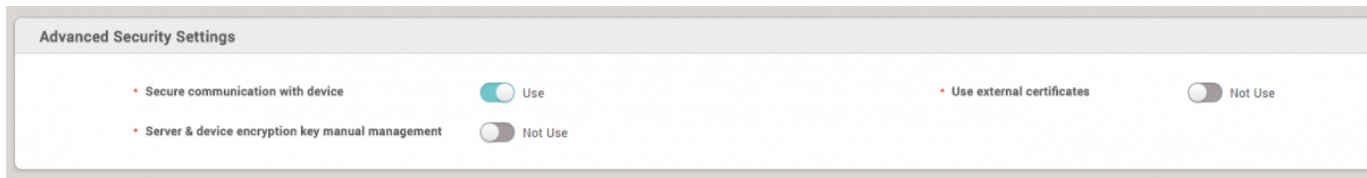
Real-time Log

Save Filter Pause Clear

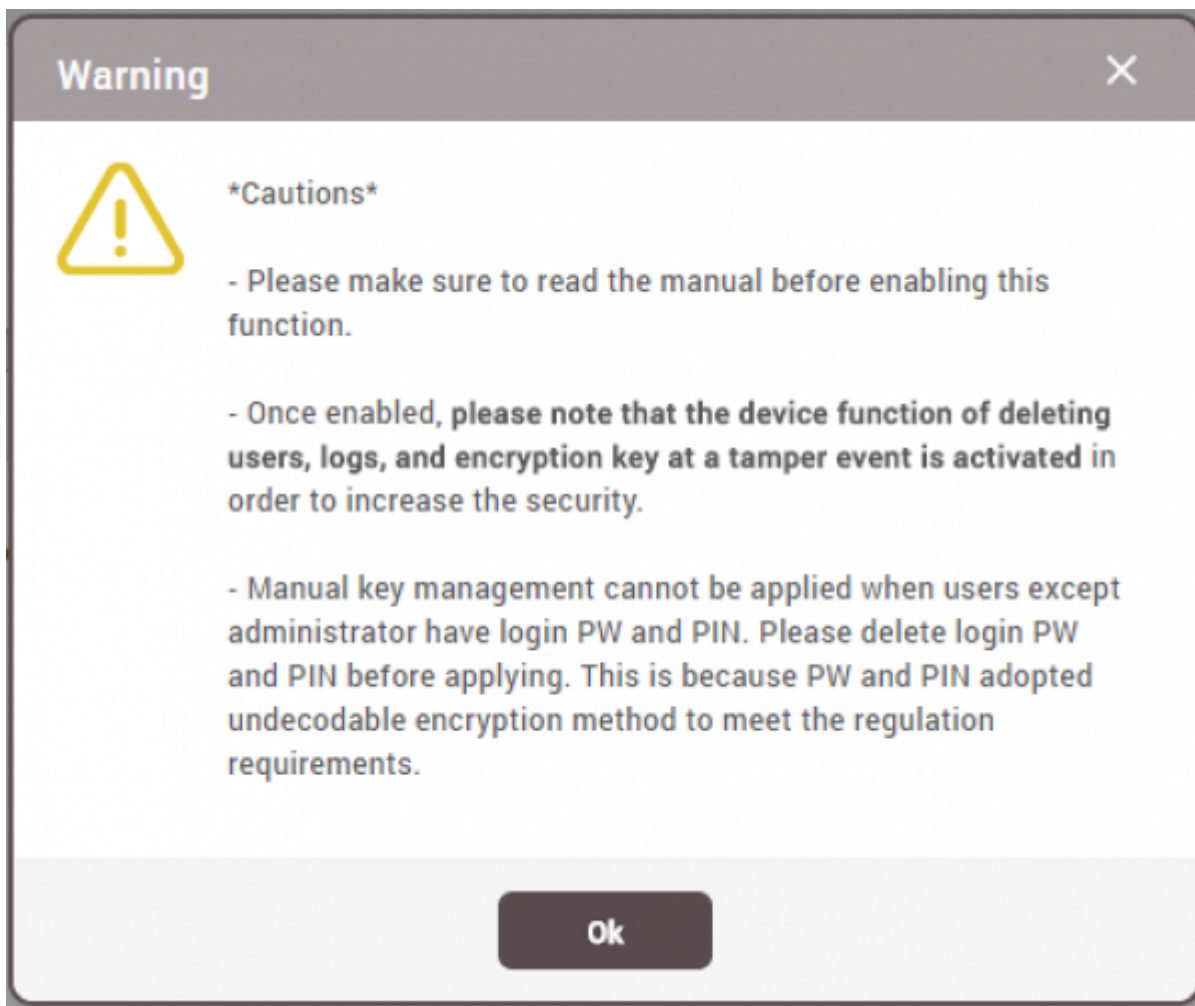
Date	Door	Elevator	Device ID	Device	User	Zone	Event	View
2018/04/02 18:29:47			541531003	BioStation A2 5...			Device Disconnection Detected	
2018/04/02 18:29:46			541531003	BioStation A2 5...			Database Reset	
2018/04/02 18:29:46			541531003	BioStation A2 5...			Tamper on	
2018/04/02 18:29:46			541531003	BioStation A2 5...			Event log cleared	
2018/04/02 18:29:45			541531003	BioStation A2 5...			Tamper on	
2018/04/02 18:29:45			541531003	BioStation A2 5...			Tamper off	

方法 2:

設定(**Setting**) > サーバー(**SERVER**)で**デバイスとセキュリティ通信(Secure communication with device)**を使用(**Use**)に設定すると、追加オプションを見ることができます。**サーバーとデバイスの暗号化キーの手動管理(Server & device encryption key manual management)**を確認してください。



サーバーとデバイスの暗号化キーの手動管理(**Server & device encryption key manual management**)を使用(**Use**)に変更すると、次のような警告ポップアップが表示されます。この設定を構成すると、**セキュアタンパー(Secure Tamper)**機能が自動的に適用されます。この設定の適用前に注意してください。



From:
<http://kb.supremainc.com/knowledge/> -

Permanent link:
http://kb.supremainc.com/knowledge/doku.php?id=ja:how_to_configure_secure_tamper

Last update: **2019/09/30 14:14**